

御成街道

御成街道(おなりかいどう)は、現在の船橋市に始まり、八鶴湖畔にある東金御殿(現・東金高校)に至る街道です。東金街道と呼ばれる場合もあります。

徳川幕府が開かれて間もない慶長18(1613)年12月、徳川家康は鷹狩りのため、佐倉藩主の土井利勝に街道を造るよう命じました。領内の農民たちを総動員して突貫工事がなされ、翌年1月には完成します。

家康が鷹狩りを楽しむために造られた街道と言われますが、一方で鷹狩りを名目に地域の視察や民情の調査を行ったり、幕府の権威をアピールする側面もありました。

また、昼夜、松の木に提灯をかかげて造った「御成新道」(通称・砂押県道)もあり、田間字峯下には「提灯松」という名称も残っています。

東金で徳川家康が行った鷹狩りに関連して、さまざまな史跡や史実、伝承があります。上記の「東金御殿」の他、故郷の三河から蜜柑の苗木を取り寄せ、御殿の庭などに植えて栽培を奨励した「東金蜜柑」(お手植え蜜柑)も、のち東金に根付く産業となりました。

①御成街道とは？

	書名	著者名	出版社	請求記号	出版年	備考
1	房総史話	荒川 法勝／編	昭和図書出版	C20.04 ア	1976	P70-74 御成街道をゆく
2	古街道を往く		千葉:千葉県広報協会	C29.02 チ	1984	P146-149 周辺市町村の案内あり
3	古街道を探検する		秋田書店	C22.5 ト	1997	P314「東金街道」と記載
4	房総の街道繁盛記	山本 鈺太郎／著	崙書房出版	291 ヤ	1999	P129-139
5	県史12 千葉県の歴史	石井 進／編	山川出版社	213 チ	2000	P182-185 東金御殿間取図あり
6	千葉の道 千年物語	山本 光正／監修	千葉日報	682 チ	2002	P54-61 鷹狩りの行程などあり
7	房総の歴史街道絵本	さいとう はるき／著	崙書房出版	291 サ	2002	P9-18
8	千葉県の歴史 通史編近世1	千葉県史料研究財団／編集	千葉県	C20.1 チ 4	2007	P101-104、718-722

②御成街道の歴史

1	東金市史 3 史料篇		東金市役所	213 ト 3	1980	P15-40 御成街道関係文書
2	新風土記 房総史蹟紀行	荒川 法勝／編	昭和図書出版	C29.02 ア	1981	P95-113 御成り街道をゆく 御成街道造成の目的とは？
3	お成り街道	本保 弘文／著	三光出版印刷(印刷)	C22.5 ホ	1986	

4	東金市史 5 総集篇		東金市役所	213ト5	1987	P703-708
5	東金御成街道	本保 弘文／著	聚海書林	213ホ	1991	
6	東金市史 6 通史篇 上		東金市役所	213ト6	1993	東金の御鷹場 P1143-1279、御成 街道P1280-1388
7	東金御成街道を探る	本保 弘文／著	暁印書館	213ホ	1998	
8	東金御成街道史跡散歩	本保 弘文／著	暁印書館	C22.5ホ	2000	
9	歴史の道調査報告書集成 18 (関東地方の歴史の道8)	服部 英雄／編 集委員	海路書院	C682レ	2007	P59-150
10	家康の東金鷹狩り東金御殿の謎をさぐる	山内 勲／著	山内 勲	213ヤ	2011	東金蜜柑など含む

③提灯松・東金御殿など

1	東金町誌	志賀 吾郷／編 集	長尾 吉次郎	C22.5ト	1938	東金御殿 P40-42
2	東金市史 5		東金市役所	213ト5	1987	提灯松 P707-708 東金蜜柑 P782- 783
3	鶴の御成街道と東金御殿(コピー)	清水 浦次郎／ 著	清水浦次郎	C22.5シ		東金御殿、鷹狩に 関する伝説など
4	千葉県の歴史 通史編近世1	千葉県史料研究 財団／編集	千葉県	C20.1チ4	2007	将軍の鷹狩 P718-722
5	みち 道 御成街道	鎌田 博／著者	鎌田 孝子	213カ	2007	写真集
6	異聞東金御成街道みち草紀行	嶋田 文雄	嶋田 文雄	C29.09シ	2008	

④子ども向け

1	史跡と人物でつづる千葉県の歴史	千葉県教育研究 会社会科教育部 会／著	光文書院	C20チ	1978	P84-90
2	千葉の歴史ものがたり	「千葉の歴史もの がたり」編集委員 会／編	日本標準	C20チ	1981	P96-102

※ 請求記号が「C」からはじまる本は、郷土資料室の本になります。郷土資料室は2階にあり、複数所蔵しているもののみ貸出できます。1冊しかない資料も複写はできますので、職員にお気軽におたずねください。